

「あなたは選択しなければなりません。イエスは神の子であったし今も神の子であるのか、それとも狂人またはそれ以上に酷い何かか、です。あなたは彼を愚か者として退け、悪魔として唾を吐き、殺すこともできます。あるいは、彼の足元にひれ伏して、主であり神であると呼ぶこともできます。しかし、彼を単なる偉大な人間の教師だったなどと言って、恩着せがましく評価するような愚かなことはやめましょう。彼はその選択肢を残さなかったし、そのような理解を許しておられないからです。」(CSルイス「キリスト教の精髓」)

○羊飼への二つの応答：

1. _____(31-39)

▶「石を取り上げた」

▶「良いわざ」

※ヨハネ8:59

「すると彼らは石を取ってイエスに投げつけようとした。」

「ユダヤ人たちは、イエスの御業が意味していることを真剣に考え抜こうとはしませんでした。彼らはいつでも、何らかの理由をつけてそれを退けることができたのです。」(D・A・カーソン)

●「ご自分が神である」と主張するイエス様：

1) _____

※詩篇82:2-5

「いつまでおまへたちは、不正なさばきを行い、悪者どもの顔を立てるのか。弱い者とみなしごとのためにさばき、悩む者と乏しい者の権利を認めよ。弱い者と貧しい者とを助け出し、悪者どもの手から救い出せ。彼らは、知らない。また、悟らない。彼らは、暗やみの中を歩き回る。地の基は、ことごとく揺らいでいる。」

※詩篇82:6-7

「わたしは言った。「おまへたちは神々だ。おまへたちはみな、いと高き方の子らだ。にもかかわらず、おまへたちは、人のように死に、君主たちのひとりのように倒れよう。」」

2) 自分が行っていた_____

※ヨハネ6:38

「わたしが天から下って来たのは、自分のところを行うためではなく、わたしを遣わした方のみところを行うためです。」

※ヨハネ3:2

「…先生。私たちは、あなたが神のもとから来られた教師であることを知っています。神がともにおられるのでなければ、あなたがなされるこのようなしるしは、だれも行うことができません。」

2. _____(40-42)

※ヨハネ1:6-7

「神から遣わされたヨハネという人が現れた。この人はあかしのために来た。光についてあかしするためであり、全ての人が彼によって信じるためである。」

※ヨハネ1:23

「彼は言った。「私は、預言者イザヤが言ったように『主の道をまっすぐにせよ』と荒野で叫んでいる者の声です。」

※ヨハネ1:11-12

「この方はご自分のくにに来られたのに、ご自分の民は受け入れなかった。しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。」

●今回の真理を受けて私たち自身に求められること：

1) 羊飼いを拒むのではなく_____

2) 羊飼いを_____